

## 地下水に発がん性物質 那須塩原の井戸 (8/21)

県環境森林部は21日、那須塩原市埼玉の井戸水から、発がん性物質のトリクロロエチレンが環境基準を超えて検出された、と発表した。これまでに健康被害の報告はなく、その後の調査では環境基準を下回っているという。

同部によると、今年6月にトリクロロエチレンを扱っている工場の定期検査で、雨水を浸透させるますからトリクロロエチレンを検出。工場周辺の井戸1カ所を7月に調査したところ、環境基準をやや上回る濃度を検出した。

(下野新聞)